

該当学年	授業科目名	担当教員	
1年	幼児と造形表現	北沢 昌代 掃守純一郎	
サブタイトル	演習	単位数	1
授業形態		出席要件	4／5以上
開講時期	後期		

#### 到達目標

- 幼稚園教育要領及び保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領で示されている内容「表現」の領域の造形指導に関する事項を、演習を通して理解することができる。
- 表現及び鑑賞の発達段階、幼児期の個性的表現を理解することができる。
- 表現及び鑑賞の演習から知識・技能、発想力、表現力等を養うことができる。
- 保育の造形指導にふさわしい教材や指導方法を研究することができる

- ①幼児教育に対する情熱・使命感・責任感を身につけている。
- ②保育に関する専門的知識を習得している。
- ③課題探究能力をもち、理論と実践を結びつけた表現力を身につけている。

#### 授業の方法

演習形式で保育における造形指導の基礎を対話的、体験的に学ぶ。(アクティブラーニング)

- 表現課題：課題のねらいを明確にし、制作過程の振り返りと考察を行う。
- 鑑賞課題：授業で制作した作品を鑑賞し合い、良さを認め合うとともに、子どもの表現と結び付けて考えたり、自分の表現に活かしたりする。
- 1及び2の内容は、学んだことを整理、分析、課題の発見としてポートフォリオ(造形ノート)に視覚的にまとめることにより造形的リテラシー能力を育成する。
- ワークシートや作品及びレポート課題については、評価をフィードバックする。
- この授業は対面授業と遠隔授業を併用して実施する。

#### テキスト・教材・参考図書

- 「子どもの造形表現 ワークシートで学ぶ 第三版」北沢昌代 畠山智宏 中村光絵 開成出版社 2024年
- 「幼稚園教育要領解説」文部科学省 フレーベル館 2018年
- 「保育所保育指針解説」厚生労働省 フレーベル館 2018年
- 「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」内閣府 文部科学省 厚生労働省 フレーベル館 2018年

#### 評価の要点

#### 総合評価割合

以下の内容についてポートフォリオ(造形ノート)にまとめ提出したものを評価する。	造形ノートの提出 (80%) 鑑賞・授業内の発表 (20%)
1. 毎時の授業への取り組み、表現及び鑑賞への関心、意欲、態度 2. 表現課題作品 3. 表現課題作品の学習過程の振り返りと考察 4. 授業内の発表、鑑賞	

#### 履修上の注意事項や学習上の助言など

演習形式で保育における造形指導の基礎を対話的、体験的に学ぶ。(アクティブラーニング)

- 表現課題：課題のねらいを明確にし、制作過程の振り返りと考察を行う。
- 鑑賞課題：授業で制作した作品を鑑賞し合い、良さを認め合うとともに、子どもの表現と結び付けて考えたり、自分の表現に活かしたりする。
- 1及び2の内容は、学んだことを整理、分析、課題の発見としてポートフォリオ(造形ノート)に視覚的にまとめることにより造形的リテラシー能力を育成する。
- ワークシートや作品及びレポート課題については、評価をフィードバックする。
- この授業は対面授業と遠隔授業を併用して実施する。

科 目 名 幼児と造形表現

授業回数別教育内容		身につく資質・能力
1回 北沢 掃守	ガイダンス テキスト「保育の造形表現 ワークシートで学ぶ第三版」を使用し、授業の目標、方法、計画を知る。 ・授業に持ってくるものの確認	知識、思考力・判断力・表現力等、学びに向かう力、人間性等
2回 北沢	「変身カード」①課題理解、アイデアスケッチ 授業のウォーミングアップとして、柔軟な発想力、想像力が身につくことを目的とした課題。 ・ワークシートに記入しながら、アイデアを練る。	知識・技能 思考力・判断力・表現力等
3回 北沢	「変身カード」②制作 アイデアスケッチを基に、変身カードの制作をする。 ・イメージにふさわしい方法で制作する。	知識・技能 思考力・判断力・表現力等
4回 北沢	「変身カード」③鑑賞 / 色彩の基礎 「変身カード」の鑑賞会を行い、互いの作品の良さを味わう。 保育者として必要な色彩の知識を理解する。 ・色彩の基礎知識をワークシートを進めながら演習する。	知識、思考力・判断力・表現力等、学びに向かう力、人間性等
5回 北沢	「絵の具で遊ぼう－いろいろな技法一」①課題理解 制作 モダンテクニックについて学ぶ。 ・作例をつくり、資料としてまとめる。 ・幼児教育実習や保育実習で実践できるようにする。	知識、思考力・判断力・表現力等、学びに向かう力、人間性等
6回 北沢	「絵の具で遊ぼう－いろいろな技法一」②制作 作例制作。作例に題名をつけ、幼児の発想について 考える手立てとする。	知識、思考力・判断力・表現力等、学びに向かう力、人間性等
7回 北沢 掃守	「絵の具で遊ぼう－いろいろな技法一」③制作 / 「おもちゃの研究」① アイデアスケッチ 作例制作。作例に題名をつけ、幼児の発想について、考える手立てとする。身近な材料を使って、子どもがつくって遊ぶおもちゃを作成し、教材としての意義や重要性について考える。 ・本時はおもちゃについて調べる。	知識、思考力・判断力・表現力等、学びに向かう力、人間性等
8回 掃守	「おもちゃの研究」②制作 アイデアスケッチをもとに、身近な材料を使って、子どもがつくって遊ぶおもちゃを作成し、教材としての意義や重要性について考える。	知識、思考力・判断力・表現力等、学びに向かう力、人間性等
9回 掃守	「おもちゃの研究」③鑑賞 完成したおもちゃを発表し合い、それぞれの良さを味わい、アイデアについて共有する。 造形ノートまとめ①これまでに学んだ内容を造形ノートにまとめる。 ・色彩や構成を工夫し、視覚的に分かりやすくまとめる。 ・身近な材料である紙類等の性質を理解し、道具としてのカッターや定規、接着剤の使い方など基礎的な技能を身に付ける。	知識・技能 思考力・判断力・表現力等
10回 北沢 掃守	「子どもの描画理解」 ①「子どもの絵を読みとる」の視聴 ②「模写してみよう」(図式表現期の絵) ・子どもの描画の発達、その道筋の理解。 ・幼児教育実習や保育実習で実践できるようにする。	知識、思考力・判断力・表現力等、学びに向かう力、人間性等
11回 掃守	造形ノートまとめ ②これまでに学んだ内容を造形ノートにまとめる。 ・色彩や構成を工夫し、視覚的に分かりやすくまとめる。 ・身近な材料である紙類等の性質を理解し、道具としてのカッターや定規、接着剤の使い方など基礎的な技能を身に付ける。	知識、思考力・判断力・表現力等、学びに向かう力、人間性等
12回 掃守	「表紙からはじまる世界」①アイデアスケッチ 制作 造形ノートの表紙を制作する。 ・身近な材料の性質を活かして自分のイメージに合った材料、ふさわしい方法を選択して制作する。	知識、思考力・判断力・表現力等、学びに向かう力、人間性等
13回 北沢 掃守	「表紙からはじまる世界」②制作 完成 身近な材料の性質を活かして自分のイメージに合った材料を使い、ふさわしい方法を選択して制作する。 ・表紙が完成したら、作品保護のためカバーを掛ける。	知識・技能 思考力・判断力・表現力等
14回 掃守	造形ノートまとめ③ 課題内容を、造形ノートに視覚的にまとめる。 ・色彩や構成を工夫し、視覚的に分かりやすくまとめる。 ・自己評価票・振り返りと考察を行うことにより、自己の成長を確認する。	知識・技能 思考力・判断力・表現力 学びに向かう力、人間性等